

政宗公の生き方、格好いい



Interview
Sandwichman



「殿のご帰還」を人気コンビも喜んでる。仙台が生んだお笑いコンビ「サンドウィッチマン」の伊達みきおさん(48)、富澤たけしさん(48)。日頃から震災復興支援に力を入れ、郷土愛をアピールしてやまない二人だけに、仙台のシンボル復活にはうれしさもひとしおのようだ。騎馬像帰還の喜びや政宗公への思いを二人に聞いた。

「東京行ってきます」 騎馬像にあいさつ

— 伊達政宗公騎馬像が仙台に帰ってきます。

伊達 いらない間は寂しかったけど、やっと帰ってくるんだなあと思うとうれしくなりますね。騎馬像は仙台の象徴そのもので、すから。全国ネットのテレビ番組で仙台ロケをするときはここからのオープニングが多かった「ご帰還」ですよ。

— 伊達さんは、政宗公を輩出した伊達家の末裔で、くしくも誕生日が政宗公と同じ9月5日(旧暦では8月3日)なんです。政宗公や騎馬像への思いは特別なですか。

伊達 実は僕、時間を見つけては騎馬像前に足を運んでるんです。お笑い芸人として活動を始めるときは「これから東京に行って



「僕たちが活躍できているのも殿のおかげです」と「政宗愛」が止まらない伊達さん(左)と富澤さん=仙台市内の事務所

「殿のご帰還」を人気コンビも喜んでる。仙台が生んだお笑いコンビ「サンドウィッチマン」の伊達みきおさん(48)、富澤たけしさん(48)。日頃から震災復興支援に力を入れ、郷土愛をアピールしてやまない二人だけに、仙台のシンボル復活にはうれしさもひとしおのようだ。騎馬像帰還の喜びや政宗公への思いを二人に聞いた。

んです。しばらく代わりの場所を使っていたのですが、これです。騎馬像前から仙台・宮城を発信できますよ。

富澤 今まで騎馬像が仙台にない、ということがなかったから不思議な感じがしましたよ。東京から東京タワーが消えたようなものだと思います。

伊達 仙台ではなく、東京で修復したのも驚きでした。遠路はるばる運ばれてくるのは、まさに「殿のご帰還」ですよ。

— 伊達さんは、政宗公を輩出した伊達家の末裔で、くしくも誕生日が政宗公と同じ9月5日(旧暦では8月3日)なんです。政宗公や騎馬像への思いは特別なですか。

伊達 実は僕、時間を見つけては騎馬像前に足を運んでるんです。お笑い芸人として活動を始めるときは「これから東京に行って

M-1で天下取り 政宗公の夢「実現」

— 富澤さんは10歳の頃から仙台に住んでいますが、政宗公や騎馬像との出会いはどんな感じでしたか。

富澤 僕は仙台に来るまでは政宗公のことも知らなかったんです。学校で習ったり伊達さんと話したりしているうちに、仙台で存在の大きさが分かってきましたね。初めて騎馬像を見たときは発見がありましたよ。「おお、馬は雄なんだな」って。

伊達 見るどころ、そこなの？どこから見ただよ(笑)。

— いろいろな角度から見るとは大事ですね(笑)。政宗公が地元の人々から慕われている理由はどこにあると思いますか。

伊達 三日月をあしらったかぶとや独眼竜などの特徴もあるけど、政宗公の生き方に引かれる方は多いと思います。天下取りをうかがい、仙台を築き、海外にも夢をはせた。格好いいですよ。

富澤 政宗公の全国統一の夢はかなわなかったけど、代わりに僕たちがM-1グランプリで天下を取っちゃった(笑)。

— 仙台の地名も政宗公が付けたといいますが、確かにまるで違った地域になっていたかもしれませんね。では最後に、もし政宗公が現代に生きていたら仮定します。お二人からかけてみたい言葉は何でしょうか。

伊達 それは、想像するだけで恐ろしいですよ。仙台の街をつくってくれてありがとうとございませうとか、「伊達」という名前で仕事ができる僕を世に出してくれてうれしいですよ、心から感謝する言葉しかないですね。

富澤 僕は「騎馬像の後ろに乗せてもらっていいですか」と頼んでみたいですね。

伊達 おいおい、そんなこと頼んじゃうの？(笑)



— もし、政宗公がいなかったら、歴史はどうなっていたでしょうか。

伊達 想像しにくいけど、仙台地域はここまで大きくなっていなかったかも。会津若松などがどうやってあいつに勝つてくるのか(笑)。

— 富澤さんは10歳の頃から仙台に住んでいますが、政宗公や騎馬像との出会いはどんな感じでしたか。

富澤 僕は仙台に来るまでは政宗公のことも知らなかったんです。学校で習ったり伊達さんと話したりしているうちに、仙台で存在の大きさが分かってきましたね。初めて騎馬像を見たときは発見がありましたよ。「おお、馬は雄なんだな」って。

伊達 見るどころ、そこなの？どこから見ただよ(笑)。

— いろいろな角度から見るとは大事ですね(笑)。政宗公が地元の人々から慕われている理由はどこにあると思いますか。

伊達 三日月をあしらったかぶとや独眼竜などの特徴もあるけど、政宗公の生き方に引かれる方は多いと思います。天下取りをうかがい、仙台を築き、海外にも夢をはせた。格好いいですよ。

富澤 政宗公の全国統一の夢はかなわなかったけど、代わりに僕たちがM-1グランプリで天下を取っちゃった(笑)。

— 仙台の地名も政宗公が付けたといいますが、確かにまるで違った地域になっていたかもしれませんね。では最後に、もし政宗公が現代に生きていたら仮定します。お二人からかけてみたい言葉は何でしょうか。

伊達 それは、想像するだけで恐ろしいですよ。仙台の街をつくってくれてありがとうとございませうとか、「伊達」という名前で仕事ができる僕を世に出してくれてうれしいですよ、心から感謝する言葉しかないですね。

富澤 僕は「騎馬像の後ろに乗せてもらっていいですか」と頼んでみたいですね。

伊達 おいおい、そんなこと頼んじゃうの？(笑)

お笑いコンビ サンドウィッチマン

伊達みきおさん
とみざわ 富澤たけしさん

Profile

1998年コンビ結成。「M-1グランプリ2007」で、史上初の敗者復活からの優勝を果たし、全国的に知名度を上げる。テレビ・ラジオなど多数のレギュラー番組に出演する一方、みやぎ絆大使をはじめ、地元・宮城県のPR活動にも尽力する。仙台市出身。

「おかえりなさい、政宗公」トークイベント開催

参加者募集中
定員200名

戦国の武家に生まれ、江戸幕府成立後は要の有力大名となった伊達政宗公。「仙台」の命名や都市計画から、漆黒の兜に輝く前立ての三日月まで、今日の仙台に大きな影響を与えました。その中でもシンボリック的存在といえる政宗公騎馬像が地震による損傷からの修復を終え、ついに復活。その魅力と功績に迫るトークイベントを開催します。

日時 2023年4月15日(土)
会場 仙台国際センター2F「萩」
(地下鉄東西線「国際センター」駅下車)
14:00~16:00(開場13:30)



第1部 トークセッション

今に受け継ぐ「伊達の気概」

政宗公の先見性や革新性を受け継ぐ賛同企業・団体が、その思いとこれからの展望を語ります。

第2部 トークセッション

「政宗公」を語ろう!



お申し込み方法

お申し込み締切 4月3日(月)

WEBから応募
左記、特設WEBサイトの専用投稿フォームからお申し込みください。
4月3日 23:59まで

はがきで応募
お名前、郵便番号、住所、電話番号、年齢、性別、参加希望人数(2名まで)、同行者のお名前(希望人数が2名の場合)をご記入ください。

応募先
はがきの場合のみ 当日消印有効

〒980-8660(住所記載不要)
河北新報社業務推進部
「政宗公トークイベント」係

お問い合わせ
営業局業務推進部
TEL:022-211-1314
(土日祝を除く10~17時)



主催 河北新報社 協力 仙台市

特設WEBサイト公開中

《掲載コンテンツ》●河北新報特集紙面 ●関連動画 ●過去記事アーカイブ ●協賛紹介 ●メッセージ募集・紹介(随時) ほか

本特集の感想などを各種SNSでハッシュタグ「#おかえりなさい政宗公」をつけて発信してください!



河北新報社では政宗公騎馬像の帰還を機に、その歴史的価値を検証するとともに、政宗公の偉業を伝える紙面・イベント・WEB連動シリーズ企画「おかえりなさい、政宗公 ~伊達の気概~ここにあり」を展開してまいります。お戻りになった政宗公と共に、郷土の誇りと未来への展望を考える機会を創出いたします。

企画制作/河北新報社営業局